

令和8年度 よんきゅう絆プロジェクト教育構想図

小中一貫教育目標

未来を拓き しなやかに生きる子どもの育成

【身に付けたい資質能力】 課題解決力・コミュニケーション力

目指す子ども像

自ら進んで学習する子
自ら考え表現できる子
他者との関わりを大切にし、
正しく判断・行動する子

京都市学校教育の重点
—京都市の
目指す子ども像—

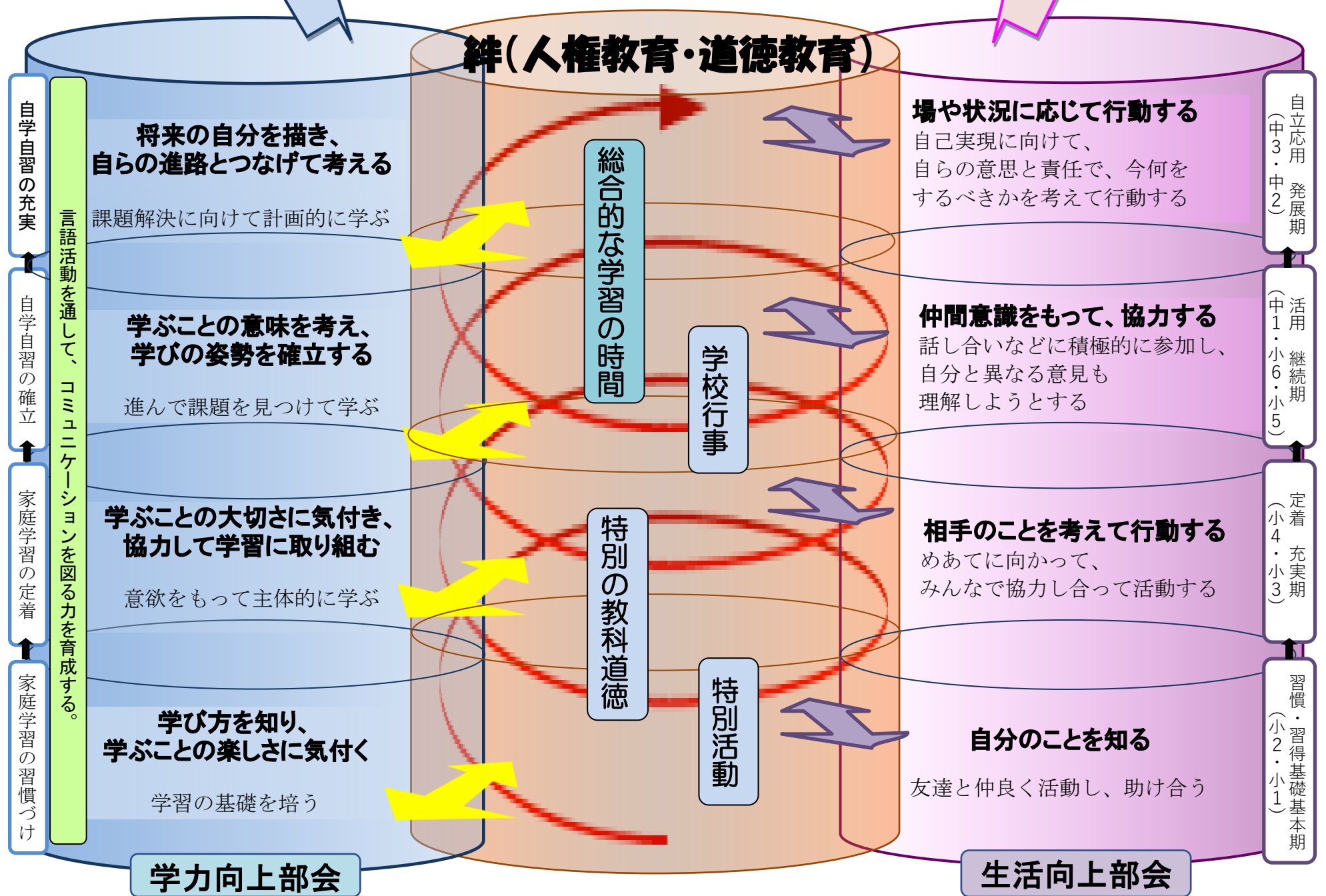
「伝統と文化を受け
継ぎ、次代と自らの
未来を切り拓く
子ども」

【児童生徒の様子】

- ・全体的に落ち着いている。
- ・言われたことはきちんとするが、主体性に課題がある。

【地域の実態】

- ・家庭、地域の教育力は比較的高い。
- ・一つの小学校から複数の中学校へ入学
- ・異なる行政区の小学校から中学校へ入学



協働的な職員体制・高い同僚性・風通しの良い職場

